



BR-250 棚手すり 取扱説明書

製品の機能が十分に発揮される様、取扱説明書の内容にそって、正しく取り付けて下さい。

取付の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しく取付けて下さい。
下記に示した ⚠ **注意** は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
取付完了後、異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法・お手入れ方法を説明して下さい。

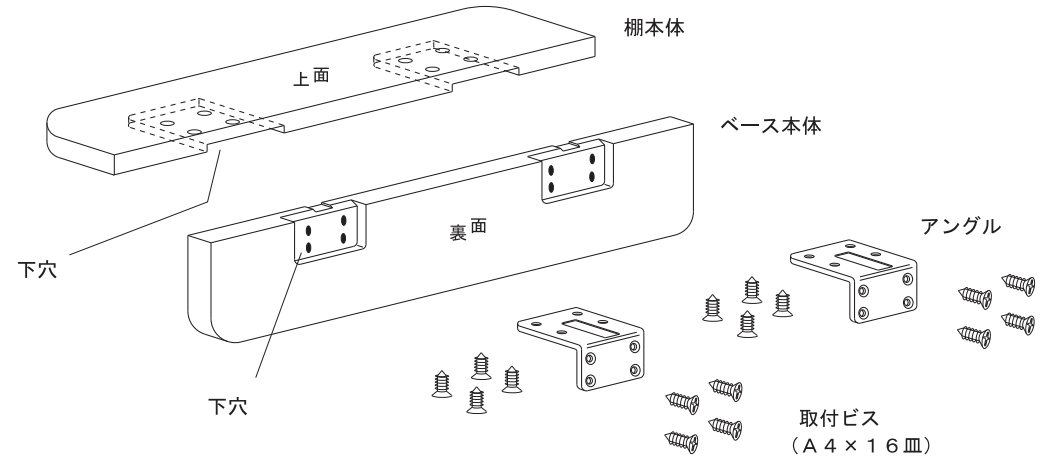


安全についてのご注意

- 本製品は室内用です、室外での使用はお避け下さい。
- 本製品の耐荷重は60kgです。それ以上の荷重が掛かる状況での使用は避けて下さい。
- 上に乗ったり、ぶら下がったりするなど、故意に強い衝撃を与えないで下さい。
- 定期的に点検をして下さい。取付ビスの緩みや本製品にヒビ、割れなど異常のある時は、ただちにご使用をやめ、取付業者又は販売店にご連絡下さい。
- 本製品を改造してのご使用は絶対におやめ下さい。
- 浴室や湿気、水気の多い場所での取り付けは避けて下さい。

お手入れ

- 手すりが常に美しさを保つよう、下記のお手入れを行って下さい。
定期的に、柔らかい布などで拭いて下さい。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤をしみ込ませた布で拭き、洗剤が残らぬよう後で水拭きして下さい。
- シンナー等の溶剤やクレンザー等の磨き粉を含んだ洗剤、さらにはナイロンたわし等は使用しないで下さい。
- 酸性やアルカリ性の洗剤は、変色・腐食・ツヤの消失が発生しますので、使用しないで下さい。



取付方法と注意

壁面取り付けになる為、十分な壁強度が必要です。
石膏ボードや薄い合板等の下地の場合、必ず補強などを入れてください。
補強が入っていない場合の取り付けは出来ませんのでご注意下さい。

- ① ベース本体にアンクルを取り付けて下さい。
取付けの際、必ず下穴をあけて下さい。（取り付け用下穴φ3深10）
- ② ベース本体に取り付いたアンクルに棚本体を取り付けて下さい。
取付けの際、必ず下穴をあけて下さい。（取り付け用下穴φ3深10）
- ③ 壁裏の柱・間柱の位置に取り付くようベース本体に柱固定用の通し穴をφ5mmのドリルであけ、ビスの頭が表面に出ないように、φ8mmのドリルで皿グリを行って下さい。
- ④ ベース本体を付属のビスで柱・間柱にしっかり固定して下さい。
ビスが強固にに取り付いたのを確認した後、ビス皿部に付属のキャップを取り付けて下さい。
（取り付け固定部品は指定箇所すべてに強固に取り付けて下さい。）